

肩関節形成術 を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前		様		主治医		受持ち看護師	
日付		手術前日	手術当日（手術前）	手術当日（手術後）	手術翌日	手術後3日以降	退院日
目標・退院基準		手術について理解ができる	不安がなく手術に望むことができる	痛みのコントロールができる			退院後の生活の注意点を理解出来る
検査							
処置				酸素マスクをつけます（手術終了4時間後まで） 血栓予防のため足にマッサージの器械を付けます（歩けるようになるまで）	傷の消毒を行います 痛みが強い場合は坐薬を使用します	傷の状態により、1週間程度で抜糸します	
注射			点滴が入っています（痛み止めが点滴から入ります）	点入止めの点滴を行います（術後1日目まで）	食事がとれれば点滴を外します		
			午後からの手術の方は、点滴を入れます				
内服薬	お薬を確認しますので、入院時に薬とお薬手帳をご持参下さい	麻酔科医の指示でお薬を飲みます	内服薬を再開します				
	お薬の内容によっては、一時中断していただくことがあります		手術後に湿布薬を貼り替えます				
	麻酔科医の指示で薬が出る場合があります						
	飲んでいるお薬は全てお預かりします						
	21時に湿布を貼ります						
食事	夕食以降は食べないでください	食事はとらないでください	手術終了4時間後より水分が許可されます				
	利き手の手術をする方は、反対の手で食事をする練習をします	水分は指示された飲料のみをお飲みください	午前中に手術が終わった方は夕食から食事が始まります（粥食）	午後に手術が終わった方は、朝から食事が始まります			
	夕食以降、水分は指示された飲料のみをお飲みください						
飲水制限							
活動	安静度	制限はありません	基本はベット上安静です。 尿の管がない場合は、状態が安定していれば、看護師と一緒にトイレに行くことができます	看護師が歩行状態を確認します			
			装具をつけます（術後3週間） 装具は自分で外さないでください				
	排泄		尿の管が入ります（入らない場合もあります）	尿の管を抜きます			
	清潔	シャワー浴をし、爪きり、髭剃りを行ってください			体拭きと着替えを行います	看護師の介助でシャワー浴をします（2回/週）（ペットボトルを使用します）	
教育説明 その他	看護師が入院生活に関する説明を行います	浴衣に着替えてください	医師から手術の経過説明があります	転倒に注意してください	装具着用のまま退院の場合は、着脱方法についてご説明します。介助が必要な場合は、		
	麻酔科医の診察があります	手術室に入る前に、排尿を済ませてください	手術した腕に装具をつけます	リハビリが始まります	装具が外れた後も、医師の指示があるまでは、自分で腕を動かす運動はしないでください		
	手術に必要なもの	眼鏡、コンタクトレンズ、時計、指輪、入れ歯などを外して下さい	痛みが強い場合は、我慢せずに看護師を呼んでください		リハビリについては、医師の指示に従ってください。手術した腕で、重いものは持たないでください		
	バスタオル1枚（なるべく白色）	足に包帯を巻きます（手術翌日に外します）	指の動き、痺れ、感覚の鈍さがないか確認します		化膿している、赤く腫れあがる、熱がある、痛みが急激に強くなった等の場合は、電話で連絡してください		
	尿の管を入れる方は紙オムツ		むくみ予防のため、手の掌握運動（グーパー）を行ってください		車の運転は医師の許可が必要です		
	シャワー浴に使用するため、		創部にアイスノンをあて冷やします。（術後1週間ほど）				
備考	10時と19時に検温があります			6時、10時、19時に検温があります	10時、19時に検温があります		

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。